

## 横浜市初！副業・兼業を活用した人材交流促進を支援！

### — 横浜市イノベーション人材交流促進事業開始 —

横浜市は、国家戦略特区の枠組みを活用し、横浜市ベンチャー企業成長支援拠点「YOXO BOX（よこぞボックス）」を拠点として、副業・兼業を活用した人材交流により自社の経営課題の解決や組織の垣根を超えた人材の交流・成長機会の獲得を支援するための事業を開始します。

※本事業は今年2月に国家戦略特区事業として認定を受けたものです。

#### 横浜市イノベーション人材交流促進事業について



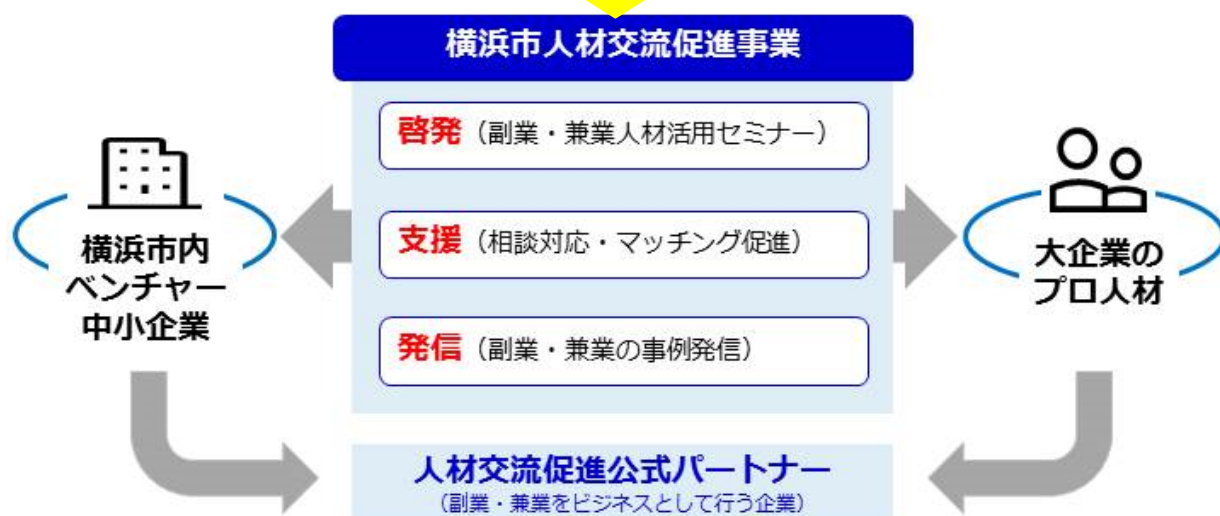
##### 1 概要

本事業は、副業・兼業の枠組みを活用して、大企業とベンチャー・中小企業における人材交流の促進を図るものです。大企業人材等の受け入れを希望するベンチャー・中小企業又は自社人材をベンチャー・中小企業で受け入れてほしいと考える大企業からの相談を受け、大企業とベンチャー・中小企業の人材が交流し、マッチング事例の創出につながるよう支援を行います。

#### 注目されている「副業・兼業モデル」

- ✓ 自社の知見やリソースでは対応しきれない課題解決にプロ人材のスキルを活用
- ✓ 通常獲得が難しいプロ人材を活用
- ✓ プロ人材を活用するためのプロジェクトの進め方などを知ることで事業のレベルアップ

私たちがお手伝いします！



※公式パートナー募集については当資料3ページ参照

【ベンチャー・中小企業】  
獲得が難しいプロ人材のスキル活用  
手付かずの経営課題解決のきっかけ  
事業のアクセラレーション

メリット

【大企業】  
新たな経験の蓄積  
新事業創出のきっかけ作り  
社内人材のモチベーションアップ

## 2 実施内容

### (1) 啓発 –副業・兼業人材活用セミナー等の開催–

副業・兼業制度に対する理解促進と、当制度の枠組みによる人材交流活用の動機づけを行うため、副業・兼業制度の枠組みによる人材活用をスムーズに進めるための知見提供（プロジェクト設定の考え方や知財に対する秘密保持契約等の法規的な知識、メリットが生まれた事例提供等）を行います。

### (2) 支援 –相談対応・マッチング促進–

副業・兼業による人材交流にチャレンジしてみようと思う企業からの相談を受けます。特に、ベンチャー・中小企業からの相談を受け、経営課題の洗い出しやそれを解決するための人材像の明確化、ニーズシートの作成などを行います。

マッチング可能な人材の探索については、そのニーズシートをもとに「横浜市イノベーション人材交流促進公式パートナー」などの協力を得て行います。

※相談は無料ですが、公式パートナーのサービス利用にあたっては費用が発生します。

### (3) 発信 –副業・兼業事例の発信–

副業・兼業に対する理解促進を図り、大企業及びベンチャー・中小企業双方の参画を促すため、本事業に関するPRや、事業を通じて創出された事例についてWEBサイトやメールマガジン、SNS（Facebook等）の各種媒体を活用した情報発信を行います。

また、さらなる人材交流の取組みとして、官民連携も後押しするため、大企業・ベンチャー・中小企業、行政等の人材が、社会的課題解決についてともにディスカッションするワークショップ等も開催します。

## 3 受託事業者

株式会社ビズリーチ

※PwC あらた有限責任監査法人に一部再委託

## 人材交流促進セミナーの開催について

副業・兼業制度に対する理解促進と、副業・兼業制度の枠組みを活用した人材マッチングをスムーズに進めるためのプロジェクト設定の考え方や知財に対する秘密保持契約等の法規的な知識、メリットが生まれた事例提供等を行うセミナーを開催します。

【日程】 第1回：12/5（木）、第2回：1/16（木）、第3回：1/29（水）

【時間】 いずれも 16:00～17:30

【場所】 YOXO BOX（よくぞ ボックス）

（住所：横浜市中区尾上町一丁目6番 VORT横浜関内Ⅱ（1階））

【対象】 以下に該当する方で副業・兼業による人材交流に興味のある方

- ・ 横浜市内に事業所のある大企業の従業員
- ・ 市内に立地する中小企業・ベンチャー企業の経営者、従業員

## 横浜市イノベーション人材交流促進公式パートナーの募集について

本事業において副業・兼業制度の啓発や人材マッチング事例創出等に力をお貸しいただける「横浜市イノベーション人材交流促進公式パートナー」を公募します。

### 1 協力していただきたい内容

- ・自社が運営するサービスを用いた副業・兼業人材のマッチング支援
- ・副業・兼業人材マッチングについての知見・ノウハウ提供
- ・事業者からの副業・兼業人材採用に関する相談対応支援
- ・市内大企業とベンチャー・中小企業における人材交流事例の提供 等

### 2 対象

- ・副業・兼業での人材マッチングの実績がある法人又は副業・兼業制度の取組について啓発を行っている事業者
- ・雇用契約を前提としない人材マッチングビジネスを行っている事業者

### 3 エントリー方法

登録申請書及び反社会的勢力でないことの表明・確約に関する同意書、守秘義務に関する同意書ほかを事務局に提出してください。

### 4 登録認定について

事務局は、提出書類の確認と、必要に応じて申請者へのヒアリング等を実施した上、登録の可否を決定し、申請者に通知します。

## 事業内容、公式パートナー募集、セミナーのお申込みなどについての詳細

以下のWEBサイトをご覧ください。

<https://www.city.yokohama.lg.jp/business/keizai/sougyo/jisedai/yoxojinzai.html>



### 【参考：副業・兼業の事例】

参考事例	A社	業種：宿泊業 / 創業年：1970年 / 従業員数：約30名
企業課題	既存の社員では、宿泊施設の新しい活用方法や新規事業の立案が難しく、新たな仕掛けを生み出すための知見が不足していた。	
採用人材	採用募集2名に対して99名の応募があり、選考の結果、飲食事業のプロジェクトマネジメント、企画職等を経て、地方創生分野に携わるためIT企業へ転職したB氏を月あたり2日勤務で採用。	
感想	採用者のスキルを活かした提案を実現したことで、運営施設の入場者増につながるなどの効果があった。	
参考事例	C社	業種：サービス業 / 創業年：平成29年 / 従業員数：5名
企業課題	地域の素材を生かした商品のプロデュースや観光商品の開発を行っているが、今後の事業拡大にあたって急務である戦略の立案やその推進のための人材が不在だった。	
採用人材	採用募集2名に対して93名の応募があり、選考の結果、大手広告代理店に勤務した後、新規プロジェクトの立ち上げなどに携わるD氏を週あたり1日勤務で採用。	
感想	プロジェクトマネジメントもできて、企画立案の専門性も持つ即戦力人材を採用し、プロジェクトを任せることで、経営業務の質を上げることができた。	

#### Point

いずれの企業も採用選考フローの設計や面接の方法、業務プロセスや規程・ルールなどを整えた上で採用活動を行ったことで、即戦力となる人材に出会い、課題解決に結び付けることができた。

#### お問合せ先

(横浜市イノベーション人材交流促進事業について)

経済局新産業創造課長

高木 秀昭

Tel 045-671-3913

(国家戦略特区の制度について)

経済局ライフイノベーション推進課担当課長

石津 雄一郎

Tel 045-671-3591